

委員会名	総務委員会
調査研究 テーマ	人口減少、少子高齢化、社会経済情勢が大きく変化する時代にあっても、 “住み続けたい” “住んでよかった” と思える飯田にしていけるためには
テーマ設定の 背景	飯田市は昭和 12 年の市制施行以来、6 回の合併を繰り返してきた。合併後の旧町村には市役所の窓口機能等を有する出先機関とともに、住民の学びの場として公民館を配置することによって住民による自発的なまちづくりを支え、現在では市内の 20 地区がそれぞれの文化・歴史・風土を背景とした特色ある地域づくりを実践している。 市の施策を縦糸に例えるならば、住民の実践活動は横糸であり、20 色の個性豊かな布（まちづくり）を織り上げてきたことが飯田市のまちづくりの特長であり、「“まちづくり” を学ぶならば飯田市」と全国から注目を集めてきたが、近年は社会構造や労働環境の変化による「地域への帰属意識の低下」や、個を優先した「地域とのつながりの希薄化」、コスパやタイパといった言葉に表される「物事の合理的思考」「損得による価値判断」といったことが時代の変化とともに見受けられるようになり、「ムトス」を合言葉にしたまちづくりに綻びが生じてきている。
調査研究の 経過・結果	〔課題整理〕 ・上記の背景に、少子・高齢化、人口減少、組合未加入といった課題が相まって、まちづくり委員会等市内各地区における住民組織の「成り手不足」、「役の担い手不足」、「負担感」、「不公平感」が顕在化している。 ・このような現状認識の下、調査研究テーマを基にした令和 5 年度の議会報告・意見交換会における市民の発言を、概ね以下の 3 つの課題に分類した。 ① 住民自治に関して（組合未加入・女性参画・役員の成り手不足・負担感） ② 消防団に関して（団員不足・活動の負担感） ③ 赤十字奉仕団に関して（活動の意義と目的・地域間の組織の相違・負担感） ・「まちづくり」の範疇は広く多岐にわたる課題が存在する中で、①から③に係る課題を具体的な所管事務調査として取り組むこととした。 〔取組経過〕 令和 5 年 6 月 15 日 消防団本部員と総務委員会との懇談会 7 月 3 日～5 日 管外視察 ＊所管事務に係る視察から調査研究テーマ選定の視点 ① 高知県須崎市（自営線マイクログリッド、災害時レジリエンス） ② 高知県黒潮町（省エネ・再エネ設備の導入促進） ③ 愛媛県四国中央市（シティプロモーションの取組） ④ 香川県三豊市（「バイオマス資源化センターみとよ」の視察） 7 月 21 日 総務委員会協議会 所管事務調査のタイムスケジュール確認 8 月 4 日 総務委員会協議会 調査研究テーマの検討 9 月 6 日 総務委員会 調査研究テーマの決定 10 月 3 日～6 日、11 日～13 日 議会報告・意見交換会 調査研究テーマについて意見交換 10 月 20 日 総務委員会協議会 議会報告・意見交換会の市民からの意見のまとめ 令和 6 年 2 月 27 日 総務委員会協議会 所管事務調査の今後の進め方について協議

調査研究の経過・結果	3月13日 総務委員会協議会 所管事務調査の今後の進め方について協議 4月15日 総務委員会協議会 所管事務調査の今後の進め方について協議 5月 1日 地域自治組織に関する研修 6月19日 総務委員会協議会 所管事務調査の今後の進め方について協議 7月1日～2日 管外視察 ①新潟県長岡市（住民自治の取組について） ②新潟県上越市（住民自治の取組について） ③長野県茅野市（地域幸福度（Well-Being）指標の活用） 7月 3日 消防団本部員と総務委員会との懇談会 7月28日 地域づくりシンポジウム 8月28日 飯田市赤十字奉仕団本団役員と総務委員会との懇談 10月3日 4日、7日～11日 議会報告・意見交換会 「参加型の住民自治」「安全・安心なまちづくり」をテーマに、円卓会議の手法により意見交換を行う 10月30日 地域づくり研修会 11月29日 総務委員会協議会 議会報告・意見交換会の市民からの意見のまとめ 12月12日 総務委員会協議会 政策提言について協議 12月18日 危機管理部と総務委員会消防団班・赤十字班との意見交換 12月19日 地域自治振興課との意見交換 12月19日 総務委員会協議会 政策提言及び今後のスケジュールについて協議 12月23日 飯田市赤十字奉仕団川路分団と総務委員会赤十字班との懇談 12月24日 結いターン移住定住推進課との意見交換 12月24日 総務委員会協議会 政策提言について協議 12月26日 鼎地区まちづくり委員会と総務委員会まちづくり班との意見交換 令和7年 1月14日 消防団本部員と総務委員会との意見交換会 1月15日 飯田市赤十字奉仕団本団役員と総務委員会赤十字班との懇談 1月22日 危機管理部、市民協働環境部と総務委員会赤十字班との協議 1月31日 総務委員会協議会 政策提言について協議 2月 4日 総務委員会協議会 政策提言について協議 2月7日～12日 各会派から意見聴取 2月14日 総務委員会協議会 政策提言最終調整 2月14日 総務委員会 政策提言を提出することの確認 2月17日 全員協議会 政策提言案に関し全議員に説明し共有 2月18日 市長へ手交 3月 4日 政策提言に関する委員会代表質問 3月10日 総務委員会協議会 委員会代表質問を踏まえての今後の対応協議 [調査研究結果] ・所管事務調査テーマの具体的検討事項について、令和5年度の議会報告・意見交換会で寄せられた市民意見から、①住民自治に関して、②消防団に関して、③赤十字奉仕団に関して、の3つに設定した。 ・令和6年度の議会報告・意見交換会では3つの具体的検討項目について、円卓会議の手法により深い意見交換を行うとともに、まちづくり委員会や消防団、
------------	---

調査研究の 経過・結果	赤十字奉仕団の皆さんとも意見交換を重ね、課題を抽出した。 ・課題解決に向けた提言として、①に関して5項目、②に関して5項目、③に関して3項目を提言としてまとめ、市に対して提言書を提出した。 ・市への提言書提出とは別に、飯田市赤十字奉仕団へも、ボランティア団体であり直接的な関与はできないと理解をしているものの、地域における大事な団体でありながら大きな課題を抱えていることを認識したため、提案書として提出することとした。
----------------	---